

平成 22 年度定期総会が終る

・日 時 4月26日(月)18時～ ・場 所 函館市青年センターにて開催された。

・参加者 来賓3名、会員19名、一般参加者9名……計28名

・来賓として北海道教育庁渡

島教育局社会教育清水主事、

函館市教育委員会生涯学習部

成澤課長函館市地域交流まち



づくり丸藤センター長のご臨席を受け賜わり、

総会の盛会と今後、生涯学習実践者等の連携・協力支

援を深めることや情報の提供・共有することで会員の

積極的な活動に努力し社会に貢献して頂きたいと心強

いメッセージを拝聴しました。



また、平成 20 年度より当会で「会の運営、実践活動等に顕著な貢献があり功績を認められる会員」の努力をねぎらい、感謝状と記念品を贈呈することに決めています。



本年度の第3回は、七尾佳佑 会員に当会の学習支援事業及び会員個人の実践活動状況「折り紙技法の普及」を積極的に取り組み、全国の生涯学習活動者に情

報の発信し多大の貢献を認めて、桶田会長より感謝状と記念品の贈呈されました。



受賞者の七尾会員から、受賞の言葉として「私は、自

分の健康と生涯学習活動と思い勉強不足ですが、各諸団体から折り紙の指導要請があり、自らの体力・時間の調整を図り社会貢献をいたします。このような感謝状を受賞して心より感激しています。これから更なる努力し生涯学習実践活動を行います。誠に有り難うございました」とお礼の言葉がありました。

来賓の方は、業務多忙にて退席しました。

引き続き、鎌田会員議長の司会で平成 22 年度定期総会を開催する。



・平成 21 年度事業実績報告、
一般事業。自主企画事業の好評、学校支援活動の
継続実施報告、決算報告……事務局から
監査報告……石崎靖子監事の報告。

・平成 22 年度基本方針

・会員相互の情報交換・自己研鑽の場(月例会・親睦等)を事業を推進する。
・学校支援活動（放課後子ども教室を実施する学校のコーディネーターとしての役割）実施。

・支援活動を継続する。(南本通小学校子どもの居場所づくり)

・文芸的な意味で会員投稿の『広場の声』特集化する。

・関係機関、団体と連携する。後援会依頼、函館市まなびっと講座、北海道生涯学習協会道民ガレッジ講座単位認定。

★ 今年度から、本会が将来を展望して特定非営利活動法人(N P O)格を申請公的な団体に認知され、更なる社会貢献をします。

そのために、規約の改正及び役員構成等を具体的に組織化を図った。

★ 規約の一部改正改正の要点

・第3章役員に顧問を新設……内容は本会の事業を指導・援助を提言する。

・総務、事業計画推進、組織強化の3つの業務グループ体制とした。

① 特定非営利活動法人(NPO)格を取得申請するための組織強化体制の検討する。

② 事務局体制の強化、公的な団体組織として社会的責任になりその責務が求められます。

③ 自主企画事業も将来的発展のため充実する特徴のある事業計画を実施する事業計画推進。

「◇ともえシニアガレッジ講座」受講対象に元気高齢者の「居場所づくり」生涯学習実践活動を推進する。

・会員は、当会を発展的な活力ある組織強化団体にするために各業務グループに所属し、会員として意識の高揚を図り支援協力する。……………組織図は総会時の資料に添付。



★ 役員改正……………新会員名簿～別紙

新役職名	氏名
・顧問	桶田 岩男(新任)
・会長	島貫 徹彦(新任)
・副会長	大山 勝男
・事務局長	欠員 (副会長兼務)
・監査	石崎 靖子
・監査	七尾 佳佑(新任)